

創造型劇場

> いどばたシンポジウム2021 <

って何なん?

会場でも オンラインでも
参加者募集

「創造型劇場」
って何?
誰が何をどうやってつくるの?
今回は、他都市の例も参考に
しながら、新しい劇場の
「創造」について
考えます。

岡山芸術創造劇場
ハレノワ
2023年9月1日
グランドオープン!

詳しくは裏面をご覧ください

日時 > 2021.10.30 SAT 13:30~16:30

会場 > ひかりの広場 (JR岡山駅西口リットシティビル2F)

| 参加費無料 | 定員60名(予定) |

[主催] 公益財団法人岡山文化芸術創造 [共催] 岡山市



[写真] 建設中の岡山芸術創造劇場ハレノワの仮囲い壁面に「劇場の未来」を描いた、カベアートプロジェクト(2021年3月) ©富岡葉々子

岡山で何を「つくる」?

2023年、岡山芸術創造劇場ハレノワが開館します。この劇場は、舞台芸術を「魅せる」だけではなく、劇場が「つくる」ことによって文化芸術が地域に根付くことを目指す「創造型劇場」です。この劇場で何が起こっていくのか、「創造型劇場」とは何なのか。誰が、何を、どのように「つくる」のか。今回は、他都市の創造型劇場の事例を聞きながら、岡山の新しい劇場が創造していくものについて考えていきます。



岡山芸術創造劇場内「小劇場」イメージ図

岡山芸術創造劇場ハレノワ

岡山市民会館と岡山市立市民文化ホールに代わる“新しい文化芸術施設”。「魅せる」「集う」「つくる」というコンセプトに沿って、優れた舞台芸術作品の鑑賞、アーティストと市民が出会う体験型ワークショップなどでの交流、演劇・ダンスの作品創りなどを行います。これらによって、「心豊かな市民生活、活力とにぎわいあふれる地域社会の実現」「未来にはばたく子どもたちの育成」「創造力を養い、文化力を育む都市基盤の構築」を目指します。



新劇場とまちづくり

新しい劇場には、岡山城や後楽園、岡山シンフォニーホールなど多くの歴史・文化遺産が蓄積するこの旧城下町エリアに、さらなる魅力を加え、賑わいをつくりだすことも期待されています。

(完成予想パース)

「いどばたシンポジウム2021」

創造型劇場って何なん?

【日時】2021年10月30日(土) 【会場】ひかりの広場
(JR岡山駅西口リットシティビル2F)

- 13:00～ 受付
- 13:30～ イントロダクション
- 13:45～15:00 他都市から学ぶ事例紹介

「静岡から世界へ」

SPAC-静岡県舞台芸術センター 芸術総監督
宮城 聡

専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優・舞台技術・制作スタッフが活動を行う日本で初めての公立文化事業集団。舞台芸術作品の創造・上演とともに、優れた舞台芸術の紹介や舞台芸術家の育成、中高生対象の招待公演やアウトリーチ活動に取り組んでいる。SPACの舞台作品は国内外で高い評価を受け、世界各国から招聘され、公演を行なっている。



「アンティゴネ」©Christophe Raynaud de Lage

「市民とつくる・高校生とつくる」

穂の国とよはし芸術劇場PLAT 芸術文化プロデューサー
矢作 勝義

愛知県東三河地域での「演劇・舞踊・音楽等の芸術文化の振興」「芸術文化を活用した市民の交流・創造活動の活性化」のための芸術文化交流施設として豊橋市が2013年に開設。開館2年目から「市民と創造する演劇」、「高校生と創る演劇」の活動を続けている。



©「穂の国の「転校生」」 撮影:森原ヤスオ

- 15:00～16:30 みんなで考えるパネルディスカッション

「岡山芸術創造劇場がつくっていくもの」

すでにプレ事業が始まっている岡山芸術創造劇場。開館後は何がつくれるのか? 街の人々はどうに関わっていくのか? 岡山ゆかりのアーティスト、劇場スタッフらも加わって意見交換します。



花柳大日翠

はなやぎ おおひすい

【日本舞踊家】



平井優子

ひらい ゆうこ

【ダンサー・演出振付家】



宮城 聡

みやぎ さとし

【SPAC-静岡県舞台芸術センター
芸術総監督】



矢作 勝義

やはぎ まさよし

【穂の国とよはし芸術劇場PLAT
芸術文化プロデューサー】

劇場スタッフ：江原久美子・加賀田浩二

YouTube Liveで配信

当日 13:30～16:30

岡山芸術創造劇場



どなたでも視聴可能

Live配信はお申し込み不要

〈会場での参加は要予約〉専用フォーム、またはメール・FAXにてお申し込みください。

お申し込み用
専用フォーム



FAX用記入欄			
氏名			
メールアドレス	電話番号	-	-

お申し込み締切：10月20日(水) 必着 ※応募者多数の場合は抽選あり

新型コロナウイルス感染症拡大予防に関するご案内

安心して参加いただけるよう、対策を強化して実施します。また、感染状況により、予定を変更・中止する場合があります。事前に劇場ホームページにてご確認ください。

お問い合わせ・お申し込み先

岡山芸術創造劇場「いどばたシンポジウム」係

【TEL】086-225-0154 【FAX】086-225-0156

【メール】theaterplanning_info@ocac.jp

<https://www.ocac.jp>



〒700-0823 岡山市北区丸の内2-1-1 (岡山市民会館4階会議室)
主催:公益財団法人岡山文化芸術創造 共催:岡山市